

喀痰検査をされる方へ

喀痰の検査を行うことにより、肺の中の病原体を探し出したり、肺の細胞の状態をある程度把握することができます。こうした検査をより意義のあるものとするためには、検査に適した良質の喀痰が必要となります。とはいえ、都合よく喀痰が出るわけではありません。以下に示す図は、喀痰を採取しやすくするための手順です。

1 水でうがいをします
お口の中をリフレッシュします

2 一口水を飲みます
「たん」がやわらかくなります

3 軽く体操します
肩の上げ下ろし
肩の筋肉をほぐします
首を曲げたりまわしたり
首の筋肉をほぐします
のけそる
胸や腰の筋肉をほぐします

4 鼻から息を吸います
ゆっくり

5 口をすぼめて息を吐きます
吸うときの倍の時間で
5回ほど繰り返す

6 一口水を飲みます

7 大きく深呼吸をした後強く咳をして「たん」を出します

お願い
上手に採取できましたか？
喀痰は粘調度の高いものです。
採取した喀痰をすぐに持っていけない場合には、容器のふたをしっかりと締めて冷蔵庫で保管してください。

参考文献

- 1) 一山 智：第2章検査材料，新結核菌検査 2000，13-18，日本結核病学会抗酸菌検査検討委員会，財団法人結核予防会，東京，2000
- 2) 飯沼 由嗣：I.サンプリングおよび手技，日常診療役立つ喀痰染色アトラス，4-9，太田美智男，東京，2002

【発行者】 愛知県臨床検査標準化協議会 (AiCCLS) 微生物検査部門
【問い合わせ先】 〒450-0002 名古屋市中村区名駅五丁目16番17号 花車ビル南館1階
(社) 愛知県臨床衛生検査技師会事務所内 愛知県臨床検査標準化協議会事務局
Tel 052-581-1013 Fax 052-586-5680 2012.3. Ver.1